第25回 日本香辛料研究会

-学術講演会-

日時: 平成22年11月12日(金)、13日(土)

会場:静岡県立大学 小講堂 (12日)、看護学部棟4階 13411講義室 (13日)

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

会頭:静岡県立大学食品栄養科学部 渡辺達夫 TEL: 054-264-5543 プログラム

平成22年11月12日(金)・・1日目

13:00 はじめに 渡辺達夫 (静岡県立大学大学院 生活健康科学研究科)

13:05 第25回記念特別招待講演

「SPICES FOR TASTE AND FLAVOUR: FUNCTIONAL FOOD INGREDIENTS WITH MULTIPLEHEALTH EFFECTS!

Dr. Krishnapura Srinivasan

(Senior Scientist: Department of Biochemistry and Nutrition, Central Food Technological Research Institute, India)

----休憩----

- 14:20 1 古くて新しい GC-TCD-0 システムの構築 ○佐川岳人、西香菜子 (エスビー食品株式会社商品本部)
- 14:32 2 近赤外分光法による香辛料の品質評価の検討 ○渡部 昭彦 1、加藤 茜 1、尾崎幸洋 2 (1. ヤスマ株式会社、2. 関西学院大学理工学部)
- 14:51 3 オレガノの香気成分および水溶性低分子化合物の分析 ○坂井美和、徳本裕美、齊藤史絵 (ヤスマ株式会社)
- 15:03 4 ウコンから単離したクルクミノイド生合成酵素遺伝子の特徴 ○喜多智子 1, 勝山陽平 2, 鮒信学 2, 今井真介 1, 澤田 博 1, 鳴神寿 彦 1, 堀之内末治 2 (1ハウス食品、2東京大学大学院農学生命科学研究 科)
- 15:22 5 長鎖 N-バニリルアシルアミド類はトウガラシオレオレジン中に含まれる 〇久保田佳織 1、斉藤和美 2、楯人美 2、梨本亜希 2、奥田裕美 1、竹村育恵 2、宮川健 3、酒田充紀 3、高橋和良 3、古旗賢二 4、岩井和夫 5、渡辺達夫 1,2 (1 静岡県大院・生活健康、2 静岡県大・食栄、3 エスビー食品、4 城西大・薬、5 京大院・農)

----休憩----

16:00 6 光励起ルミネッセンス測定法 (PSL測定法) による香辛料

及び既存添加物調製原材料の放射線照射履歴の検知と殺菌効果 〇北島 葉子、高尾奈津子、橋本香織、林 英生、多田幹郎 (中国学園大学大学院現 代生活学研究科)

16:19 7 光触媒を用いた乾燥バジル中の農薬の精製法の開発 ○前田理1、及川千恵1、門脇洋平1、野口憲太郎1、塩見展男1、高橋憲司2、鳥羽陽3、早川和一3 (1ハウス食品分析テクノサービス、2金沢大学理工研究域、3金沢大学医薬保健研究域)

16:38 8 山椒風味めんつゆの継続摂取による山椒への嗜好性増強 ○鳴瀬 碧、吉田有希、寺島優子、堤 愛子、川崎寛也、糸川嘉則 (仁愛大・人間生活)

16:57 9 メイラード反応生成物の風味がマウスのうま味嗜好閾値に及ぼす影響 ○川崎寛也 1、堤 愛子 1、松村成暢 2、伏木 亨 2 (1 仁愛大・人間生活、2 京大院農・食生科)

17:16 10 経口摂取したニンニク臭気前駆体による解毒代謝酵素の誘導 および四塩化炭素誘発肝障害の抑制 ○本間 亮介1, 小林 ともみ2, 赤 尾 真1, 熊谷 日登美1 1日大院・生資科 2共立女子大・家

懇親会 ・・・当日受付・・・

平成22年11月13日(土)・・2日目

9:30 11 低濃度投与による苦味低減化フェヌグリークの生活習慣病への影響 ○村木悦子 1、高井彩乃 1、近藤 格 1、星野彰平 2、武谷圭子 2、柘植信昭 2、千葉大成 1、角田伸代 1、加園恵三 1 (1 城西大学薬学部医療栄養学科、2 ハウス食品株式会社ソマテックセンター)

9:49 12 メドウスウィート (*Filipendula ulmaria*) 成分によるヒスチジン脱炭酸酵素阻害機構の解明 ○新田陽子 1、東 鋭明 2、袁 野 2、菊﨑泰枝 3、植野洋志 3 (1 兵庫県大・環境人間、2 大阪市大院・生活科学・食健康、3 奈良女大・生活環境・食物)

10:01 13 シナモン熱水抽出物によるグルコース取り込み促進とその作用機構の検討 ○ 沈 燕 1、本間夏実 2、森田亮資 2、細野 崇 1,2、関 泰一郎 1,2、有賀豊彦 1,2 (1日本大学大学院生物資源科学研究科 2日本大学生物資源科学部)

10:13 14 わさびの辛味成分 allyl isothiocyanate 投与によるマウスの 糖質エネルギー代謝亢進作用機序の検討 ○森 紀之 1,2、松村成暢 2、倉田 真奈美 2、山崎英恵 3、灘本知憲 1、伏木 亨 2 (1 滋賀県大・人間文化・ 生活栄養 2 京大院・農・食品生物 3 京大院・農・食の未来戦略)

10:32 15 Alk(en)yl trisulfidesの側鎖構造と大腸がん細胞株の増殖抑

制活性との関係について 〇田中 友紀、飯塚 裕司、須田 峻、細野 崇、関 泰一郎、有賀 豊彦(日本大学大学院生物資源科学研究科)

----休憩----

11:05 16 天然精油の抗酸化機能に関する研究 ○宮島良子、石 渡要、山本直人(長谷川香料(株)総合研)

11:17 17 トウガラシ辛味成分カプサイシンの麻酔下ラット胃粘膜血流 増大作用における神経型 NO 合成酵素の関与 〇堀江俊治、松本健次郎、田嶋公 人 (城西国際大学薬学部薬理学講座)

11:36 18 麻酔下ラットにおけるワサビ辛味成分アリルイソチオシアネートの胃粘膜傷害性とそれに対する粘膜防御反応 ○堀江俊治、松本健次郎、田嶋公人 (城西国際大学薬学部薬理学講座)

11:55 19 マウスを用いた赤外線サーモグラフィー測定法の確立

〇杉山 渉、成川真隆、佐藤 努、渡辺達夫 (静岡県立大学大学院 生活健康科学研究科)

12:14 20 ドリアンの温熱効果と TRPV1 活性 ○寺田祐子、渡 辺達夫 (静岡県立大学大学院 生活健康科学研究科)

12:25 終わりに 伏木 亨(京都大学大学院 農学研究科 食品生物科学)

協催 静岡県立大学、静岡県立大学グローバル COE プログラム

協賛 日本農芸化学会、日本薬学会、日本食品科学工学会 、日本栄養・食糧学会、日本家政学会、日本調理科学会

会費:会員- H22 年度会費未納の方は 3,000 円 (年会費、参加費、講演要旨集代を含む)、非会員-参加費 4,000 円 (講演要旨集代を含む)、学生非会員- 発表を行わない学生参加者は要旨集代 1,000 円、懇親会会費-2,000 円 (当日受付) 講演会、懇親会ともに事前申し込みは不要です。

問い合わせ先:〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学 大学院農学研究科 食品生物科学専攻 伏木 亨

TEL: 075-753-6263 FAX: 075-753-6264

E-mail: maki77@kais.kyoto-u.ac.jp

ホームページ: http://www.spice-research.org/